

1 議案審議概況

閣法は、新規提出10件のうち、公債発行特例法案等5件が成立し、残る5件については、いずれも衆議院において審査未了となった。また、衆議院で継続審査となっていた33件のうち、国民年金法等改正案等2件が成立し、残る31件は、いずれも衆議院において審査未了となった。

参法は、新規提出2件が、いずれも本院において審査未了となった。また、本院で継続審査となっていた16件は、いずれも本院において審査未了となり、衆議院で継続審査となっていた3件のうち、公職選挙法改正案1件が成立し、残る2件は、いずれも衆議院において審査未了となった。

衆法は、新規提出4件のうち、国會議員歳費等減額特例法改正案1件が成立し、残る3件については、本院において2件が審査未了となり、衆議院において1件が審査未了となった。また、衆議院で継続審査となっていた33件のうち、公職選挙法等改正案1件が成立し、残る32件は、いずれも衆議院において審査未了となった。

条約は、衆議院で継続審査となっていた7件が、いずれも衆議院において審査未了となった。

承認案件は、衆議院で継続審査となっていた3件が、いずれも衆議院において審査未了となった。

予備費は、衆議院で継続審査となっていた平成23年度予備費関係7件が、いずれも衆議院において審査未了となった。

決算は、平成22年度決算外2件（第179回国会提出）は審査未了となり、平成22年度NHK決算（第180回国会提出）及び新規提出の平成23年度決算外2件は審査に入るに至らなかった。